令和７年度 第３回庄内町振興審議会【会議録】

日　時：令和７年６月 11 日(水)19:00～20:45
場　所：庄内町役場Ｂ棟 2F 会議室２

出席者：門松秀樹会長、佐藤道子職務代理、梅木均委員、秋葉正一委員、大滝敬一委員、川井利光委員、渡部幸雄委員、渡部菜穂子委員、阿良直美委員、齋藤吉昭委員
（事務局）樋渡企画情報課長、我妻企画情報課長補佐、加藤主査
欠席者：斎藤克行委員、渡會正委員、

１　開　会　19:00 樋渡企画情報課長（進行）

２　会長あいさつ
総合計画基本計画への答申ということで、委員の皆様方から意見を伺い、答申をまとめていく段階に入ってきた。その総合計画の前期５年間の施策となるので、忌憚のない意見をいただきたい。

３　協　議
(1)　各分科会報告について
①　総務文教厚生分科会
【総務文教厚生分科会長】総務文教厚生分科会はヒアリング対象となる課が多く、ヒアリング内容は多岐にわたる。子育て応援課は、誰でも通園制度、ファミサポについて、保健福祉課は高齢者への支援、シルバー人材センターの会員の減少、社会教育課はデジタルアーカイブ、伝統文化について、教育課は幼稚園再編、共同調理場について、環境防災課はごみ処理のベンチマーク、もみ殻のバイオマスについて、企画情報課では多文化共生についてなど、それぞれ内容を確認している。詳細は資料のとおりである。
②　産業建設分科会
【産業建設分科会長】空き家や移住、人口、農業についてヒアリングを実施した。普段踏み込んで聞くことができない話を聞くことができ、とてもいい機会だった。知らないこと、分からなかったこともあったが、それを町民に伝えていかなければならないと思う。

(2)　第３次庄内町総合計画に係る答申について
【委員】答申書(案)の総務文教厚生分野の（2）人口や世帯数の減少が「予想される」ではなく「減少している」のは現実であり、表現を改めてはどうか。人口の増加や回復についての施策や提言を答申に入れられないか。
【会長】国の方針としてコンパクトシティいうのがあるが、人口が減っていく中でどう生き

残るかを前提としている。国の方針に寄せる必要もないが、人口増に触れることも議論が必要である。

【委員】人口が減少しているのは現実であり進行している。庄内町、庄内地域発というのが少なく、地元の人が地元のために、地域発の企業などそういうのを盛り上げるなど、庄内人のパワーを示す歴史を作っていってほしい。地域発の企業を育み根付かせてほしい。

【委員】(2)の人口減少の予想という表現については、進んでいるという表現がよい。いきなり人口や世帯が減ったり増えたりはしない。日本の中で人の取り合いになっている。産業建設分野の（5）移住・定住の促進の続きとして、人口減少を食い止めるという内容にしてはどうか。

【委員】人口減少については、触れるべきである。総括事項として「生み育てたい町にする」といった文言が必要である思う。人口減少となっても減少を前提とした良いまちづくりをする。コンパクトシティも必要なことであり、近隣市町でオール庄内として、連携していくことを庄内町から発信してはどうか。庄内町は外からの人を受け入れしやすい町であったりする。

【委員】今の意見におおむね賛成であるが、内容によっては、地域に根差したものも必要である。子育てなど医療についても地元の医療体制としてきっちりしてもらいたい。すべてがオール庄内ではないようにしてほしい。

【委員】総務文教厚生分野の(8)に避難場所について載せているが、防災という意味合いであると思うが、それ以外に通学や長時間のバス通学など安全上の問題もある。学校統廃合に通学の安全性についても加えてもいいのでは。教育の分野でいえば、学力アップも必要であり、統廃合により、特色ある教育について盛り込むべきであり、（統廃合の）影響についての施策の加えてほしい。

【事務局】(8)については、あくまで統廃合による影響の 1 つである防災上のことである。今の意見は学校教育として別建てとして考えたい。

【委員】生み育てたいという意味からも、ここ（庄内町）で学ばせたいというのを入れるべきでないか。

【委員】産業建設分野（3）少子化対策について、少子高齢化や地域経済をつなげて解決するという意図であると理解している。少子化対策となると、分野の範囲が限定されるものとなってしまう。

【委員】何が適切かは別として少子高齢化であると社会問題として位置づけられる。

【委員】企業でも子どもをもつ家族に対して、1 時間単位の休みの付与が増えてきている。勤務条件として、そういう制度の有無で会社のイメージも違う。企業によって状況は異なるが、今後の方向性はそのようになるのではないか。

【委員】人口減少の問題では、これから生まれる子どものことを考える必要がある。近隣の市町で働き、住むのは庄内町という考えもあったが、町内の産業は限られているので限

界がある。人口が増えないと将来的に町が発展しない。

【委員】総務文教厚生分野の(1)について、もみ殻の有効活用以外問題もあるので、「もみ殻の有効活用など」にした方がいいのでは。

【会長】人口減少や少子化についての議論は、次回の審議会で改めて意見をいただきたい。

(3)　その他

4　その他（進行：課長）

(1) 今後のスケジュールについて

【事務局】6 月 25 日・27 日総合計画説明会という形にはなっているが、町民の皆さんと意見交換したく、町長が出席して計画を説明する予定である。基本構想がメインの説明になるかと思うが、ぜひ多くの皆さんから参加していただきたい。

5　閉 会　20：45 樋渡企画情報課長（進行）